

市政に関する

一般質問

要旨

第1回定例会では、18名の議員が質問を行いました。質問は、インターネット上で録画をご覧ください。



多摩市議会会議録
検索システム

YouTube 多摩市議会 で検索してください。



「夕暮れの水道塔」
撮影者：森泉陽子さん
撮影場所：永山一丁目



岩永ひさか (フェアな市政)

中央図書館の開館と今後の図書館行政について

- 問 「市民のための図書館」にする具体的な取組みを伺う。
- 答 市民協働のための組織を発足させることで、市民が主体的に図書館活動に関わり、各種事業の企画、実施、広報などを進めていきたい。また、「(仮称)パートナーズスペース」も活用していく。
- 問 図書館を外部評価するにあたっては、事業のみならず、図書館経営の視点を入れていく必要があると思うが見解を伺う。
- 答 使いやすい図書館をめざすための評価手法とともに、経営の視点を取り入れる工夫も検討していきたい。
- 問 図書館政策の今後を考えていくためにも、利用者の実態把握など、さらに分析を進めるべきと考えている。また、豊ヶ丘複合施設の今後の在り方が検討されているが、かねてから議論のあった学校図書館の開放等、来年度から検討が始まる「読書活動振興計画」での協議結果を踏まえる必要があると考えるが見解を伺う。
- 答 齟齬がないように調整していく心づもりである。



中央図書館建設中の様子



岩崎みなこ (ネット・社民の会)

1.3年間のコロナ禍、次のステップへ
2.子どもが性暴力防止できる人権教育CAP(キャップ)の導入を

- 問 コロナが2類から5類に移行する。市民の不安への対応窓口はあるか。
- 答 引き続き「新型コロナ電話相談」を実施する。
- 問 日本医科大学多摩永山病院から建て替え用地として、より駅近の土地の要望を受け、UR(都市再生機構)の土地と旧東永山小学校跡地を交換し、市は一般財源を使って差額を負担した。額を確認する。
- 答 1億8,027万1,820円である。
- 問 多くの市民にとって大切な病院だ。市が用意した土地に移転する法的拘束力のある文書を交わしたのか。
- 答 法的拘束力を持つ文書は交わしていないが、移転建て替えに向けて、双方が努力する「確認書」を締結している。
- 問 市のホームページに日本医科大学多摩永山病院からの他の要望も出ているが、財源は限られている。交渉ではそのことを伝えていただききたい。
- 答 そのようなことも伝えていく。
- 問 刑法改正に向けた要綱案は評価できるが、幼い子どもも被害に遭う性暴力防止は重要だ。その視点を怖がらせず分かりやすく伝えるCAPを導入できないか。
- 答 CAPプログラム等も参考にしつつ性被害防止に努めたい。



池田けい子 (公明党)

人生100年時代
住み慣れた場所で
自分らしく生きるために

- 問 見守り相談窓口について、現行3年に一度の戸別訪問を、毎年行えるよう見守り体制の強化、新たな仕組みの構築が必要と考えるが、見解を伺う。
- 答 民生委員の欠員地域もあり、見守り機能については課題があると認識している。今後検討していく。
- 問 階段の昇降が困難になった高齢者の、住替えのための引越し費用等の助成を要望するが、いかがか。
- 答 住替え支援の一つとして、先進市を研究し検討する。
- 問 認知症の早期発見・早期治療のための「物忘れ相談事業」の周知、働く場・活動の場の支援について伺う。
- 答 医師会と協議を進めて周知に努める。活動の場は重要であり「予防と共生」の意味からも研究し進めていく。
- 問 介護離職することなく、住み慣れたところで支える側、また支えられる方に寄り添う「看取り士派遣事業」等の実施を提案するが、導入の可能性について伺う。
- 答 在宅医療・在宅介護に関する発信に努め、看取り士の活用など、寄り添う支援策を研究し考えていきたい。

